



# 一般演題応募チェックリスト

施設名 \_\_\_\_\_ 発表者名 \_\_\_\_\_

下記の各項目をご確認の上、演題申込票と一緒にご提出ください。  
なお、利益相反状態「有り」の場合には、利益相反自己申告書をご提出ください。

	チェック項目	チェック欄
1	<b>【応募資格について】</b> 演者および共同演者は、群馬県母性衛生学会の会員ですか	
2	演題応募について、共同演者の承諾は得ていますか	
3	<b>【演題申込票について】</b> 「演題申込票」の発表部門(研究発表・活動報告)に○をつけていますか	
4	演題要旨は、500字以内に収まっていますか	
5	研究発表は、目的、方法(倫理的配慮を含む)、結果、考察および結論を記載していますか	
6	<b>【倫理的配慮について】</b> 対象者から研究ならびに発表の承諾が得られていますか	
7	発表内容から個人が特定されないように配慮していますか	
8	対象者に不利益や負担が生じないように配慮していますか	
9	倫理委員会等の倫理審査を受けていますか	
10	<b>【利益相反(COI)について】</b> 利益相反(COI)状態*の有無についてチェックを入れてください	有・無

\*利益相反(COI)の開示すべき項目と基準額は以下のとおりです。演題応募時から遡って過去1年間の、発表者の利益相反の有無についてご回答ください。共同演者は、申告の必要はございません。

1. 役員、顧問職寄付講座に属する者:100万円以上
2. 株式:100万円以上、当該株式の5%以上
3. 特許権使用料:100万円以上
4. 日当・出席料、講演料など:50万円以上
5. 原稿料:50万円以上
6. 研究費:200万円以上
7. 奨学寄付金(奨励寄付金):200万円以上
8. その他 報酬など:5万円以上